



# パワーネット通信

2019年  
12月

第172号



人財採用・定着率アップ いい会社づくりを応援します

## 社員のベクトルを統一し、 具体的行動に落とす「階層別研修」

わが社では、社員の勤務年数、役職に合わせた階層別研修を行っています。

先日は、入社 2 年目までの一般社員へ向けた「一人前研修」を行いました。

今回の研修では一人前とはどういうレベルなのかを確認し、自分の役割とは何か?一人前として責任を果たしているか?を具体的に掘り下げ、参加者同士で意見を出しあいました。

例えば「自分の仕事のプロになる」という立場で、自分の目標を考えたとき、「毎週の自分の目標を必ず達成する」、「問題解決できる提案力をつける」の意見や、「上司を補佐するとは?」の問いには「仕事を任せてもらえること」、「自

分の仕事を責任感を持ってやること」などの答えが出ました。

また、人間が感じる「幸せ」は他人の役に立つこと、他人から必要とされることです。それが働きがい・やりがいに繋がっていくことを学びました。

会社には各チームがあり、行う業務が違っていても、それぞれの目標も異なります。けれどもみんな、会社の目的を達成するために自分の目標を達成するという行動は同じです。

このような階層別の研修を行うことで社員のベクトルを統一し、一人ひとりが自社の経営理念を理解し、自分の仕事にやりがいを感じながら、目標達成する意欲を持つことができるのではないのでしょうか。



(青山真由美)



パワーネットスタイルで残業ほぼゼロ! 『タイムマネジメント』で生産性アップ!

## 所要時間を正確に見積もるためには、時間の使い方を記録すること!

わが社では、所要時間を正確に見積もるために、仕事にかかった時間を記録しています。やり方は簡単です(右図)。

右図のように、縦に線を 1 本引き、働く時間の時間軸をつくります。左の欄には、スケジュールの予定(何のどのくらい時間を使うのか)を入れます。

例えば、9:30~10:00 伝票入力、10:00~11:00 電話連絡 3 件、11:00~12:00 アポ電話 5 件、13:00~13:30 見積作成...など。右の欄には、実際はどのくらい時間を使ったかを同じように書き入れます。

### <ドラッカーの言葉>

知識労働者が成果をあげるための第一歩は、実際の時間の使い方を記録することである。

予定と実際を見比べることで、どんな仕事にどのくらい時間がかかるものか、ほぼ正確に分かります。

特に私は、少なめに時間を見積もっているタイプでした。

この時間見積を正確に行うことでタイムマネジメントの精度が上がります。皆さんも記録してみませんか!

(谷淵ゆきこ)

| <スケジュールの予定>      | <実際にかかった実績><br>※所要時間を記録する        |
|------------------|----------------------------------|
| 9:00 朝の会         |                                  |
| 9:30 ✓伝票入力(5 件)  | 9:30~ 5 件 40 分                   |
| 10:00 ✓電話連絡(3 件) | 10:30~ 電話連絡(3 件)<br>報告まとめ、不在 1 件 |
| 11:00 アポ電話(5 件)  | 11:00 アポ電話 4 件、かけ直し 1 件          |
| 13:00 見積作成       | 13:00 アポ電話 1 件、報告まとめ             |



— 年末年始休暇のお知らせ — 12/28(土)~1/5(日)

誠に勝手ながら、上記期間を年末年始休暇とさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

## 社員が健康で幸せに働ける快適な職場づくり

### 地震発生時を想定して、 シェイクアウト訓練をしました！

パワーネットでは、11月5日(火)10時に行われた、「香川県シェイクアウト(県民いっせい地震防災行動訓練)」に参加し、避難訓練を実施しました。

いざ、地震が発生したときに落ち着いて行動できるように、シェイクアウトでは安全確保行動の3つを意識して行います。



まず一つ目が、体を低くすること(ドロップ)です。これは強い揺れによって自分自身が倒れないようにするためです。二つ目が、固定された机の下に入り頭を守

ること(カバー)、三つ目が、揺れがおさまるまでじっと動かないこと(ホールド・オン)です。

弊社では、この一連の流れを実施した後、建物の外に出て点呼まで行いました。簡単そうに思えますが、日常的に訓練していないと地震時には慌てしまう可能性もあるので、弊社では毎年シェイクアウト訓練を実施しています。

地震はいつ発生するか予知できませんが、備えあれば憂いなしですよね。シェイクアウトプラスワンという、初期消火訓練などを一緒に行い、より実践的に訓練を行う場合もあるようです。

手軽に参加できるので、ぜひみなさんの会社でも実施してみてください。(瀧口千尋)

トから始まりました。人暮らしは1Kの小さなアパートから始まりました。家具は椅子一つと衣装箱三箱程度。掃除機や炊飯器もないミニマリストのような生活。必要最低限と思う、ベッドやテーブル、テレビ冷蔵庫を買い足し、五年後に今のマンションを購入しました。

ものを減らしていくと、無駄なものを買わなくなりました。シンプルに暮らすことで毎月の少ない予算でやりくりすることが身に付きました。今は、平凡なパートのおおむねです。

六十歳になった頃、ライフスタイルが変わり始めました。今の時代まだ若いと言われる年齢でも人生の節目を迎え体力も気力も年々衰えていく。そう思った時、何かあったら残された二人の息子たちに片づけをさせることになる。

そのとき、なるべく迷惑をかけないように、今から日々の暮らしをシンプルにし、必要なものだけ残そうと整理を始めました。

二十年前、生まれて初めての一人暮らしは1Kの小さなアパートから始まりました。

家具は椅子一つと衣装箱三箱程度。掃除機や炊飯器もないミニマリストのような生活。必要最低限と思う、ベッドやテーブル、テレビ冷蔵庫を買い足し、五年後に今のマンションを購入しました。



## 本から学ぶビジネスヒント



# 快読良書

### 58歳から日々を大切に小さく暮らす ショコラ著 すばる舎 ￥1300円+税

#### NPO法人働く女性研究会より 子ども食堂開催のお知らせ♪

【クリスマス ミニバイキング祭り】  
唐揚げ・スパゲッティ・ケーキ・果物など  
【日時】  
2019年12月21日(土)12時~13時  
【場所】みら☆スタ広場  
(丸亀市七番丁69番地)  
【お問合せ・お申込み】  
TEL:(0877)55-2921  
☆パワーネット地域ボランティアチームも協力しています♪



節約だけの味気ない生活ではなく、お金をかけずに楽しむ方法も工夫しながら。何もなければ、まだ数十年ある老後。

不安を抱えながらも日々を大切に前向きに暮らしていれば、それが積み重なっていくはず。

この一冊が読んで下さるみなさまのこれからの暮らしに少しでもお役にたてばうれしく思います。

これまで、数名の部下を持ち管理職として働いていたショコラさんのこれからの生き方を描いた本です。あなたにお勧めの本です。

ぜひ、一読を。

代表 谷淵陽子

## 株式会社パワーネット ~人と企業の幸せをつなぐ地域創造企業~

- 事業内容：
  - 正社員紹介事業
  - リーダー研修・生産性向上研修事業
  - 業務を効率化するアウトソーシング事業

所在地：〒763-0033 香川県丸亀市中府町一丁目 19 番地 1  
連絡先：電話 0877-58-0540 FAX 0877-58-0541  
Email info@zinzai.net

### 四国でいちばん大切にしたい会社大賞受賞

[表彰理由]

- ◎ 地元企業の採用と定着を支援し「働きやすい職場」を作る
- ◎ 残業ほぼゼロ、有給休暇取得率 90%以上



おかげさまで設立21周年を迎えました!!  
←ホームページはこちら♪



ご用命の折は、ぜひご一報ください。後悔はさせません。